

半側空間無視に対する 木琴療法の効果

かながわけん よこはま病院

●カナちゃん

目的

半側無視に対する右上肢を用いた
木琴療法の考案とその効果の検討

症例 1

50代 男性 右被殻出血

神経学的所見:

Br-stage U/E I Finger I L/E I

神経心理学的所見: (H10.1.29~30)

MMSE 18/30

WAIS-R VIQ=70、PIQ=scale out

線分二等分 右から7.8cm/20cm

Albertの線分抹消課題 18/40

症例 2

70代 女性 右脳梗塞

神経学的所見:

Br-stage U/E II Finger I L/E III

神経心理学的所見:(H10.6.23~24)

MMSE 21/30

WAIS-R VIQ=79、PIQ=59

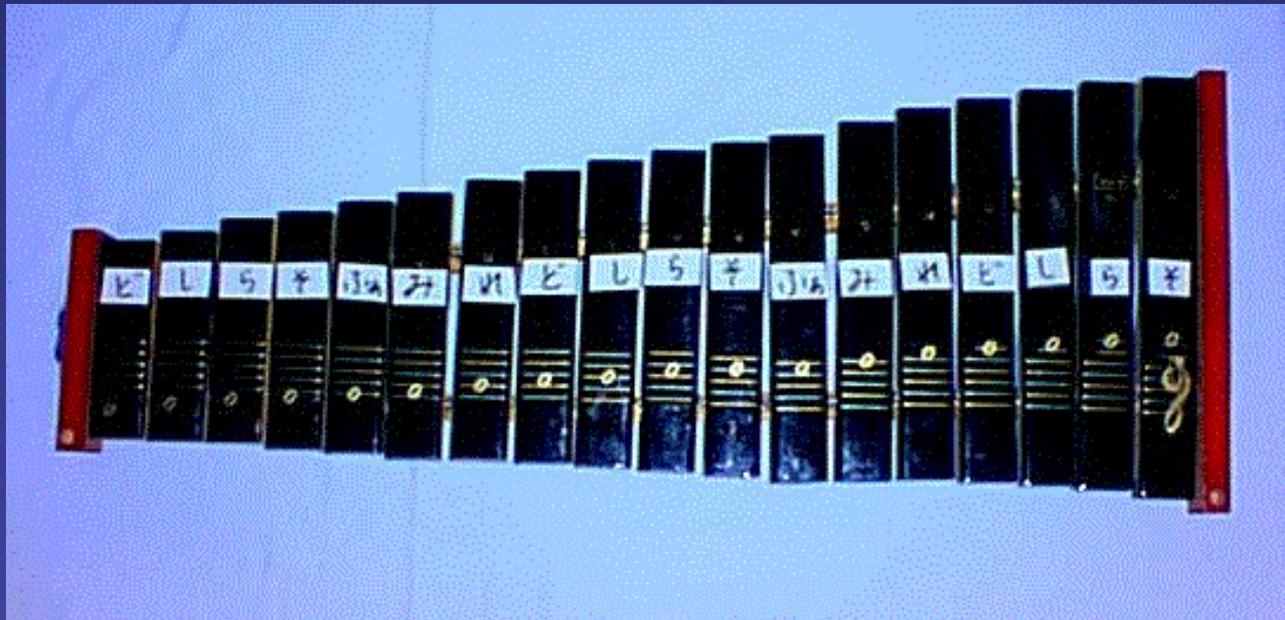
線分二等分 右から 8.3cm/20cm

Albertの線分抹消課題 9/40

方法

ベース期(A) 通常の訓練

介入期 (B) 通常の訓練+木琴演奏



木琴の設置方法

木琴療法

音階

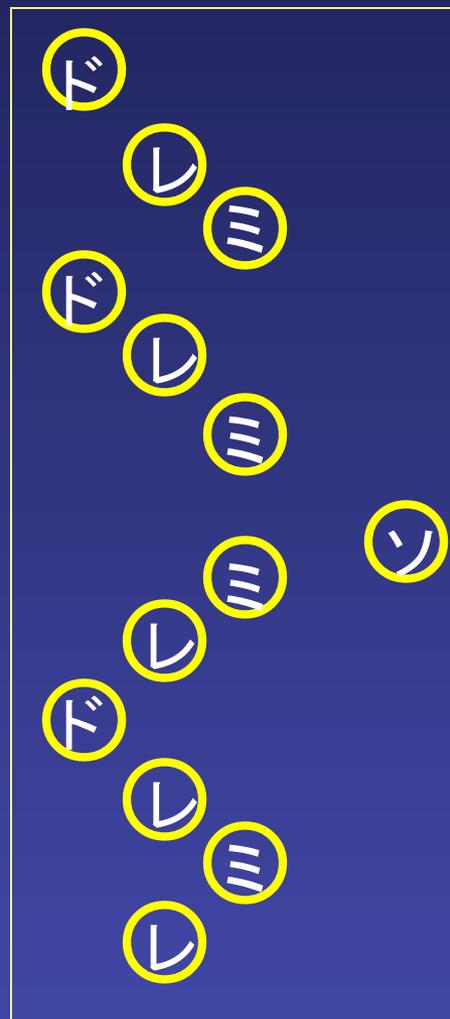
I : 「ドレミファソラシド」

II : 単音を弾く

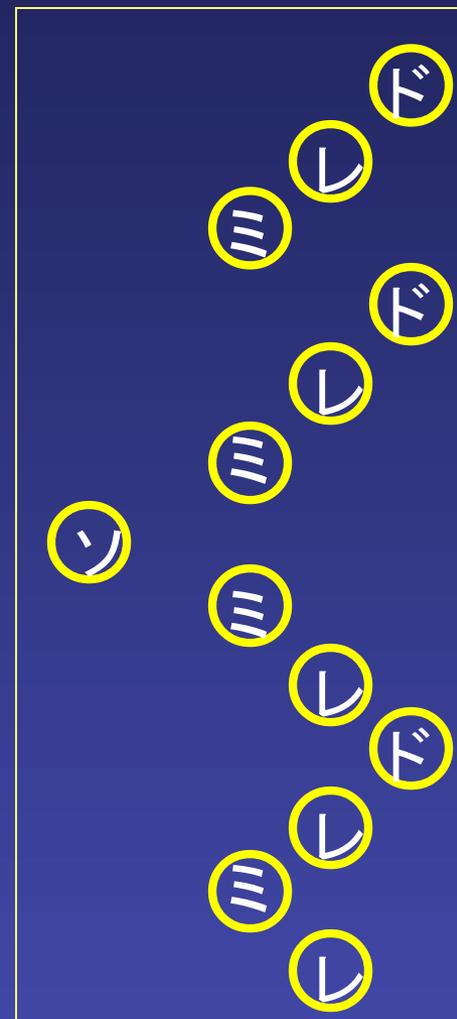
III : 曲の演奏

曲目 : チューリップ
春の小川

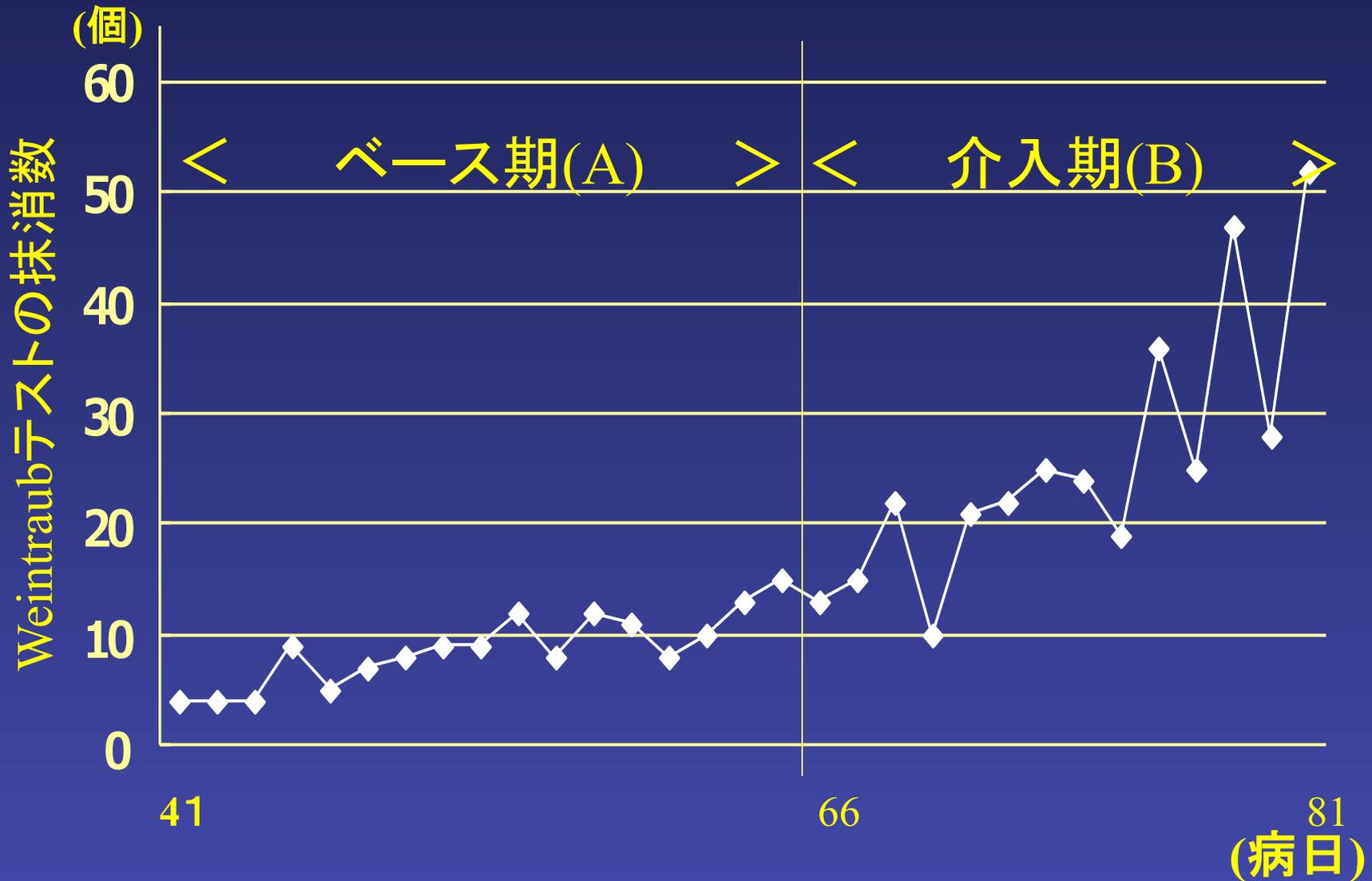
通常の鍵盤



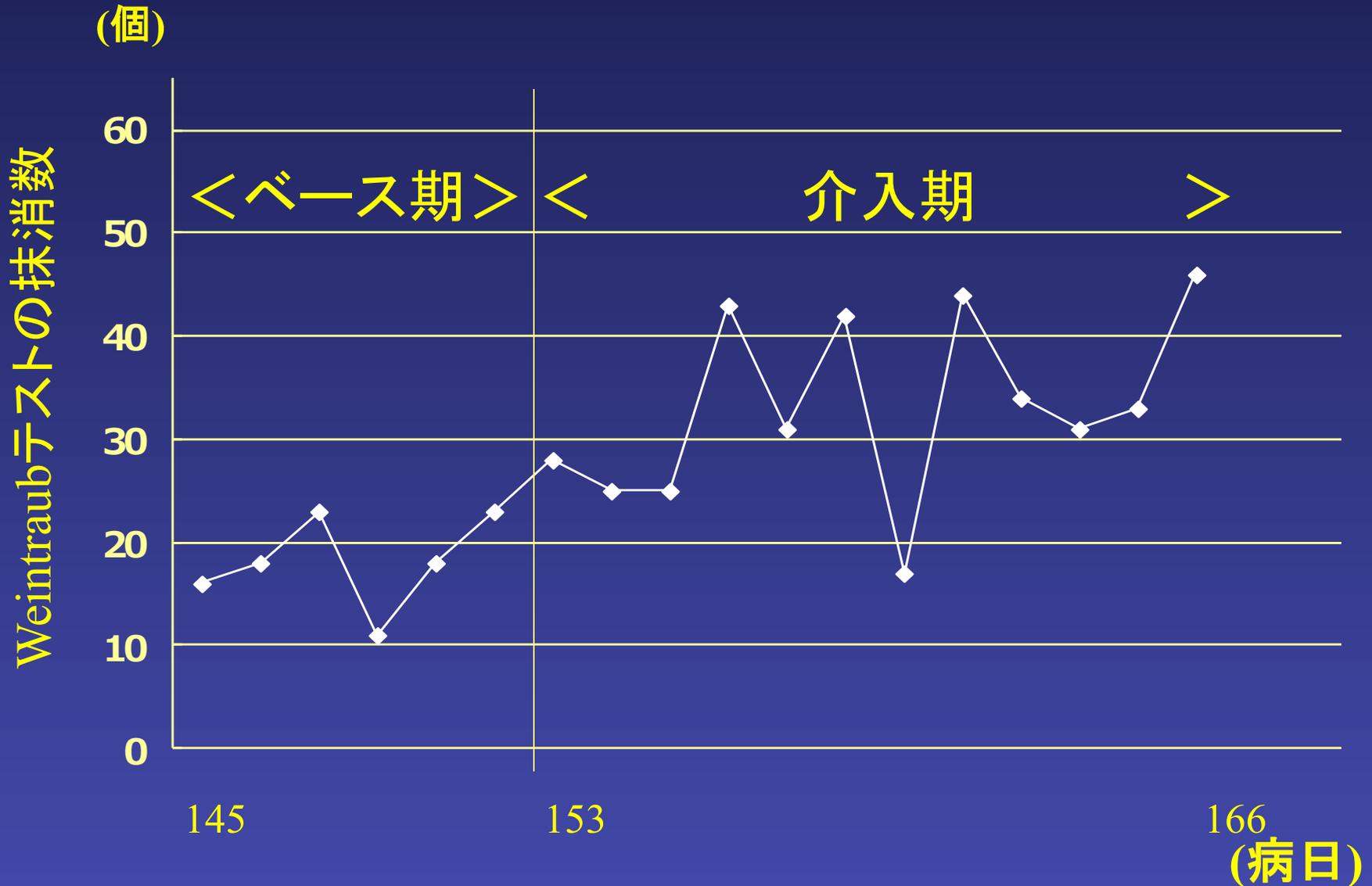
逆転した鍵盤



Weintraubテストの経過 症例1



Weintraubテストの経過 症例2



考察

右半球の活性化

- ・左方向への運動 (Jäncke,1993、Lin,1996)
- ・音刺激 (Mazziotta,1982、Hommel,1990)



180度回転した木琴での左方向への音階探索



半側無視の改善

まとめ

1. 半側空間無視症例に対する右手使用の木琴を用いた訓練を考案し、訓練効果を検討した
2. 両症例とも介入期にWeintraubテストの成績が向上した